

「九州セブン・スポーツ&芸術文化祭」構想

はじめに

九州は、古代から日本の中心地、先進地であり、まとまりのある自由闊達で個性豊かな地域である。その地域性や個性を生かして文化・歴史・スポーツの祭典を毎年各県持ち回りで開催することを提案したい。7年で1回必ず回ってくる永続的なビッグイベントにする。イメージとしては、ミニオリンピック・ミニ国体とミニ国民文化祭を統合した九州版である。

- 1、**時期**：毎年、2月ごろに約1週間程度、各県持ち回りで開催する。2月に行う理由は年間でもっともイベントの少ない時期だと考えるからである。
- 2、**内容**：各種スポーツ競技は九州一を争い、芸術文化は公演や展示、イベントを行う。ともに主催県が種目、内容を決定する。オリンピックのように、開会式、閉会式イベントを盛大に行う。
- 3、**組織体制**：主催は「九州スポーツ&芸術文化祭協議会（実行委員会）」とし各県から3名の代表者を選び21名で構成する。下部組織として各県に支部を組織する。支部組織は、スポーツ・芸術文化関連の代表者を含めて構成する。大事なポイントは「**産学官民**」の**協働**で行うことである。産学官民が資金を出し合い、知恵を出し合い、将来はNPO法人化することも考えられる。

<提案の特徴・アピールポイント>

- ① 九州のまとまりをさらに強化するビッグイベント
- ② 産官学民の連携による自由闊達な運営と九州の活性化
- ③ 日本全国、アジア、世界へ九州をアピールするビッグイベント
- ④ 九州のスポーツ・伝統芸術文化の統合及び発展と情報発信
- ⑤ 全国、海外からの観光客誘致策として、九州各地へのオプションツアーの実施
- ⑥ 建設コンサルタンツ協会九州支部が「夢アイデア」の16年の実績を踏まえ、中心となって組織化し、更なる飛躍、発展をめざすもの。「夢アイデア交流会」もこのイベントに合わせて実施する。
- ⑦ 「地方創生」や「道州制」を促進するイベント

